



学校だより

たての チーム立野

がっこうちょう いしかわ ひでこ
学校長 石川 秀子

アジサイがこんもりと色とりどりの花を咲かせています。梅雨の合間を縫って、水泳学習が始まりました。学年ごとに水泳が実施できるのも久しぶりです。感染症予防対策のため控えていた縦割りの班活動など、異学年間の交流も始まりました。第1回目の活動では「はじめまして」のじゃんけんゲームや、ひとこと発言しながらのいす取りゲームなど、高学年の皆さんが工夫をしながら、仲良くなりたい思いを表す時間を持っていました。英語活動でも活用している名札は今年、学年ごとの色がわかるように新しくしました。お互いに名前と呼び合える間柄になっていくよう、活動を重ねていくことでしょう。

スポーツテストもペア学年で実施しました。5年生や6年生はリーダー役の経験がありますが、大変なのは4年生です。初めて活動をリードする側になります。しかも2年生4年生のペアは、スポーツテストの初日でした。生活科で使っている探検バックを記録用に首にかけ、やや緊張の面持ちで、「こっちだよ」と2年生をまとめて次の計測場所へ移動しようとしている姿、声をかけている姿などたくさん見かけました。2年生も4年生に付いていこうと頑張ります。頼り、頼られながらチームが育っていく姿がありました。

また、ある時は体育館での体育の授業を終えた6年生と、次の授業に向かう1年生がごく自然に笑顔でハイタッチをしながらすれ違っていきます。普段からの関わり合いが安心感や信頼感を生み出すことを、立野の子どもたちは体現しています。

梅雨が明ければ、もうすぐ夏休みが始まります。7月には個人面談が予定され、4月からの子ども達の成長や、今後に向けての目標や課題などを、保護者の皆様と共有する時間を持たせていただきます。学級や学年での活動だけが、成長の機会ではありません。子ども達はお互いに関わり合い、リードしたりバックアップをしたり守ってもらったりしながら、様々なチームを学校生活の中で体験しています。私たち教職員も、子どもと共にあるチームの一員です。「共にかかわり合いながら、自分づくりを進める子」を保護者の皆様と共に、育てていきたいと思ひます。今月もよろしくお願ひいたします。

「交通安全対策プロジェクト」について

横浜市は、交通事故の発生場所や車両の速度情報などのビックデータを活用して、小学校の通学路で交通事故の危険性が高い場所をピックアップし、安全対策を講じるプロジェクトを始めます。今年度このプロジェクトの交通安全推進校のうちの1校として立野小学校を選出していただきました。今後の交通安全対策について、安全対策や交通安全教室などの安全教育を含めた取り組みを地域や保護者の皆様とご相談したり、工事等も含めた安全対策などの協議を進めたりしていくこととなります。スクールゾーン対策協議会でも御相談していきたいと思ひます。

よろしくお願ひいたします。